せんごくの里ニュース ふなで

2016年10月　第16号
社会福祉法人大阪福祉事業財団
せんごくの里
発行責任者:所長　永田美子
〒597-0051　貝塚市王子1183-3
TEL(072)437-1075
FAX(072)437-1076

写真は昨年のひびきあいまつりの様子です

第5回 貝塚ひびきあいまつり ～ご家族そろってお越しください～

１１月２０日（日）に第５回貝塚ひびきあいまつりが開催されます。メイン会場の『すっく』では飲食模擬店や物品販売、貝塚第四中学校の生徒さんによる遊びのコーナーがあり、館内では平和のコーナーの展示も行っています。

中央舞台では各団体の個性豊かな歌やダンスで会場を盛り上げてくれます。もちろん、せんごくの里の利用者も出演します。

せんごくの里では毎年恒例の物品バザーコーナーや利用者の自主製品販売も行っています。

皆さんのお越しをお待ちしています。

よろしくお願いします

NEW!

はじめまして、**高戸正則（たかと　まさのり）**です。大学では福祉関係の大学に通い勉強していましたが、就職では別の道に進み、今回縁があり、初めてこの業界で働くことになりました。経験はないので、いちから色々勉強していくことになりますが、早く職員・利用者の信頼を得るように頑張ります。

別の業界で働いていましたが、今働いていて、一番楽しく、やりがいを感じています。しっかり勉強して、支援していきますので、よろしくお願いします。

音楽療法 vol.11

４月から新しく仲間になられたメンバーさん、ご家族様、職員さんがいらっしゃるので、今回はミュージック・ケアが大切にしている事をお話したいと思います。

ミュージック・ケア（以下M・C）は、障がいがある人（メンバーさんがそうですね）も障がいがない人（職員さんがそうですね）も、一緒に楽しめる音楽療法です。今のあなたをそのまま受け止めるところから始まります。

自分が自分らしく成長しようと思うまで、そっと寄り添いながら、自ら何かをしてみたいなと思った時、手を差し伸べて援助していくのです。何かが上手にできたり、人より先に何かができるようになる事が目的ではなく、自由に体を動かしながら表現する事を大切にしています。

障がい者（児）の場合は、特に人間関係を広め、深めてあげることにより、自らが発達しようとする力を持たせてあげる事を大切にしています。M・Cでは個人を尊重しながら、関係性を広め、深める為の要素が沢山あります。また、オリジナル基本メソッドには、発達に欠かせない動作が意図的に取り入れられています。音楽に合わせて楽しく動きながら、協調性、社会性、自己調整力など、楽しみながら強要されないで経験ができるよう工夫されています。何よりも、安心できるM・Cの場の中で、情緒の安定と育成を図ることが出来ます。　鳴子や鈴、太鼓、木琴バチ、フラップバルーン（大きな布）、スカーフなどを使って、五感に心地よい刺激を与えながら動作を誘発し、「できた！」という喜びを沢山感じることができる楽しい活動です。

次回はどんなお話しをしましょうか。お楽しみに･･･。

日本ミュージック・ケア協会認定指導者　浦川暁美

いきいき班

今回はいきいき班の手芸チームの活動について書かせていただきます。

手芸チームのメンバーは、女子5名の方が作業をしています。

皆それぞれの得意分野を中心に、取り組んでいます。布に刺繍をしているメンバーはそれを繋ぎ合わせてクッションに仕上げます。完成できた時にはやりがいを実感できた様子でした。縫い物の得意なメンバーは、ティッシュケースを製作したりラベンダーの香り袋を作ったりしています。

毎週水曜日には福祉センターで製作した物を商品として販売しています。「今日売れたよ～」と販売スタッフから報告を受けると、「やったぁ～」の声が必ず聞こえてきます。これからも新しい商品の制作にも取り組み頑張りたいと思います。

「わくわく班が軽作業します。僕に私にまかせて下さい。」

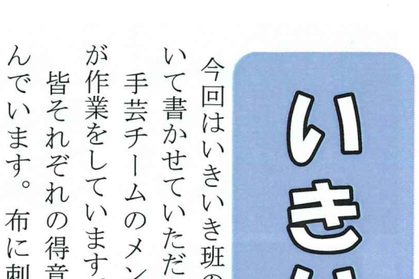
せんごくの里ではわくわく19名（男性13名・女性6名）の班で軽作業をしています。

麻生中作業場では、利用者さん10名・せんごくの里では、利用者さん9名が常時分かれて作業をしています。

仕事によって担当する内容が変る事もありますが、利用者さんが一丸となって取り組んでいます。

利用者の皆さんは、毎月のお給料と月一回の給料の取り組みでの喫茶や外出を楽しみに毎日元気に頑張っています。

これからもご支援・ご協力よろしくお願いします。



わくわく班

今年もなってきました ～恒例 1日外出～

毎年、恒例になっている『春の1日外出』に今年も行ってきました。

自治会で行先の希望を聞き、7つのグループに分かれて出かけました。もちろん、せんごくの里特製弁当を持って…。

関西空港スカイビュー
5月31日（火）
小嶋さん・栢原さん
四條さん・南出さん

ワールド牧場
6月1日（水）
大田さん・岸本さん・基山さん・板原さん・田中さん

ハーベストの丘
6月14日（火）
郷出さん・植田さん・伊藤さん

通天閣
6月13日（月）
稲留さん・平沼さん・宮野さん・松野さん・奥垣さん

関西空港スカイビュー
6月21日（火）
阿弥さん・谷本さん・溝端さん・森西さん・工藤さん・雑賀さん

みさき公園
7月5日（火）
阪本さん・林さん・近藤さん・岡山さん・浅野さん・木下さん

神戸どうぶつ王国
6月13日（月）
藤村さん・西原さん・尾山さん・中岡さん・南さん・三浦さん

白いくも

白いくもでは、カフェと麻生中作業場に分かれて仕事をしています。麻生中作業場では新しいメンバーの南さん、溝端さんを中心にプラスチック製品などの軽作業をしています。6月からは新しい業者（泉州パック）から仕事を頂けることになり日々忙しく頑張っています。

新メンバー二人の当初の課題は集中して仕事に取り組むことでした。3月に支援学校を卒業したばかり、これまで40分授業を受けていた二人が4月からは1時間半という長い時間仕事に向き合わなくてはなりません。それがなかなか難しかった二人ですが、6月頃から段々集中力が続くようになり、今では1時間半きっちり仕事に向き合えています。時には、時間がきたから終わっていいよという職員の声かけにも「あと少しやから全部やってしまうよ」と自主的にやりきる姿もみられます。

現在、麻生中白いくも班は2月のバレンタイン商戦に向けて、手作りチョコのラッピング用品の作業に日々奮闘しています。